

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
マイコプラズマ肺炎	症状が有る期間（発症前 24 時間から発病後 3 日程度までが最も感染力が強い）	発症した次の日から 5 日経過し、かつ解熱した後 3 日経過してから
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間、症状が出た最初の週の感染力が強い	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性膿痂疹（とびひ）	水疱・膿疱があり患部がじくじくしている間	皮疹面が乾燥してから
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日、計 2 日間。飛沫・接触感染	抗菌薬内服後 24～48 時間以上経過していること
感染性胃腸炎（ノロウイルス・ロタウイルス等）	症状のある間と、症状消失後 1 週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	2～4 日で解熱し治癒する。（症状消失後飛沫、鼻水 1～2 週間・便からは数カ月ウイルスを排泄しているので注意が必要）	発熱・口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事が食べれること
リンゴ病	発しん出現前の 1 週間	全身状態が良いこと
水いぼ	軽度のかゆみあり、掻いて水疱がつぶれることで広がっていく。接触感染	水疱を衣類・包帯・絆創膏等で覆う事
RS ウイルス	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
アデノウィルス	感染力の強いウイルス。飛沫・接触・糞口感染。咽頭結膜熱（プール熱）・流行性角結膜炎（はやり目）・胃腸炎は治癒証明	症状が治まり普段の生活が送れる事
ヒトメタニューモウィルス	咳・発熱・鼻水などの症状が治まり呼吸器症状が治まるまで。何度も感染する。	1 週間程度で良くなることが多い、重症化すると気管支炎や肺炎を引き起こしやすい
コロナウイルス	風邪・胃腸炎症状等。飛沫感染 別紙にて体温等 記載	検査日 0 日とし、5 日間経過しかつ症状軽快 1 日経過するまで
インフルエンザ	急な高熱・のどの痛み・咳などの風邪症状。接触・飛沫感染、感染力強い。	発症日を 0 日とし、発症後 5 日経過し熱が下がって丸 3 日経過するまで
突発性発疹		解熱し機嫌よく全身状態が良いこと
頭じらみ	感染した子ども同士が互いに感染させる約 4 週間生きている	市販のシャンプー等で治療している事
たいじょうほうしん 帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発疹が痂皮（かさぶた）化してから
かいせん 疥癬	かゆみの強い湿疹（丘疹・水疱・膿疱・しこり）手足等には疥癬トンネルもみられる。男児は陰部にしこりが出来る事ある	外用薬・内服薬にて治療している事

登園届

《保護者の方のご記入をお願いいたします》

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、子どもたちが一日快適に生活できることが大切です。感染症については、登園のめやすを参考に、かかりつけの医師の診断に従い、登園届の提出をお願いいたします。なお、保育園での集団生活に適應できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮ください。

○医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な主な感染症

- | | |
|-------------------|----------------------|
| ●マイコプラズマ肺炎 | ●ヘルパンギーナ |
| ●手足口病 | ●伝染性紅斑(リンゴ病) |
| ●伝染性膿痂疹（とびひ） | ●伝染性軟属腫（水いぼ） |
| ●溶連菌 | ●RS ウイルス感染症 |
| ●感染性胃腸炎 | ●ヒトメタニューモウイルス |
| ●頭じらみ | ●アデノウイルス |
| ●突発性発疹 | ●コロナウイルス【別紙に記載提出】 |
| ●インフルエンザ【別紙に記載提出】 | ● ^{かいせん} 疥癬 |

登園届（保護者記入）

栄保育園園長殿

園児名 _____

年 月 日 医療機関名「 _____ 」において
病 名「 _____ 」と診断されましたが、
病状が回復し 年 月 日より集団生活に支障がない状態と判断されましたので
登園致します。

保護者名 _____

印又はサイン _____